

下京のひびき

市民しんぶん
下京区版
2 / 15

推計人口 69,725人
男 32,475人
女 37,250人
世帯数 32,544世帯
(平成12年1月1日現在)

市民とともに「千年新都」をめざして

榎本頼兼市長が再選

2月6日に行われた京都市長選挙で、現市長の榎本頼兼氏が当選。21世紀・京都の発展に向け、市政のかじ取りを行うことになりました。

榎本市長は、平成8年度に策定した「もっと元気に・京都アクションプラン」に掲げる全事業に着手した実績を踏まえ、市民の皆さんとのゆるぎないパートナーシップにより、「安らぎ」と「華やき」のまちづくりを進め、千年を超える歴史と文化に彩られた京都が、世界の都市にさがけて新しい千年の都を創造していくことを表明。この理念を実現していくため、基本政策と100項目に及ぶ具体施策を掲げました。

京都市では、榎本市長を先頭に、市民が主人公の光り輝く「世界の京都」の実現を目指します。

基本政策と 主な施策

① 介護保険制度の円滑な実施と保健福祉の一層の向上

特別養護老人ホームなど介護基盤の整備と介護保険自立認定者への支援。市民すこやかセンターの整備。障害者いきいきプラン・このふれあいプランの目標達成等。

② 子育て支援の充実

保育所待機児童の解消。休日保育の実施。延長・一時保育などの充実。児童館の整備。乳幼児医療費助成の拡充等。

③ 子どもたちをのびのびと育てる教育環境の整備

少人数教育の推進。学校評議員制度の導入。スクールカウンセラーの配置拡大。校舎・体育館・トイレなどの学習環境の整備促進。自由選択制による中学校給食の実施等。

④ 災害に強い まちづくりの推進

総合的な防災ネットワークの構築。耐震性貯水槽の計画的整備。水道・下水道施設の耐震性向上等。

⑤ 環境と調和する まちづくり

ダイオキシン類対策の強化。分別収集の拡充と再資源化施設の増設。エコロジセンターの整備。地球サミットの開催誘致等。

⑥ 男女共同参画社会の 実現と人権文化の構築

市民生活の中に人権尊重の精神が息づく人権文化の構築。男女共同参画推進条例の制定。特別施策としての同和対策事業の終結等。

⑦ 京都経済の活性化と 雇用の創出

不況克服のための支援強化。伝統・地場産業の活性化。商業を活性化する「まちづくり条例」の制定。新産業・ベンチャー企業の育成。京都の特性を生かした観光事業の創出等。



⑧ 市民の文化・スポーツ・ 生涯学習の振興

大学のまち交流センターの開設・運営。新中央図書館・西京極総合運動公園プール・地域体育館の整備等。

⑨ 芸術文化都市・京都の 復興と国際化の推進

京都芸術センターを拠点とした芸術文化活動の活性化。市民レベルでの姉妹都市交流の支援。歴史博物館の整備等。

⑩ 京都らしい景観の 保全・再生・創造

自然的・歴史的景観の保全の徹底。都心部

⑪ 便利で快適・活力を生む 都市基盤の整備

地下鉄東西線の延伸や京都高速道路など交通網の整備促進。高度集積地区の整備など南部地域における「ニュー京都」の創造等。

⑫ 市民が主役、開かれた 確かな市政の実現

市民の目標を大切にすべくわかりやすい市政の推進。市基本構想を具体化する中期基本計画の策定。新しい市民参加の仕組みづくり。市民活動支援センター・ボランティアセンターの開設等。

ひと・まち・ロマン



元気都市・京都